

## < 統 計 資 料 >

平成30年3月1日

平成30年2月の型式試験等状況

### 1 型式試験実施状況

#### (1) 概況

遊技機種別	受理件数	結果書交付	適 合	不 適 合	みなし不適合
ぱちんこ	28	49(49)	25(25)	24(24)	0
回 胴	5	50(50)	27(27)	23(23)	0
アレンジボール	0	0	0	0	0
じゃん球	1	0	0	0	0

(注) 括弧内は規則改正前の件数を内数で示す。

#### (2) 不適合事例

ア ぱちんこ等

(規則改正前)

審査区分	不適合事項	理 由
対比照合審査	不一致	試験用遊技機に使用されている発射制御基板の管理番号及び製造業者名が申請書添付書類と異なっていた。 試験用遊技機に使用されている主制御基板に不要な電子部品が実装されており、申請書添付書類と異なっていた。(5台中1台)
設計書等審査	別表第4 (1)チ(イ)	普通電動役物の入賞数を契機として、普通電動役物の作動が終了してから、普通図柄表示装置を作動させることができるまでの時間を変動させる性能を有していた。
遊技機の試験	別表第4 (1)ロ(ハ)	試射試験の結果、短時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第4 (1)ロ(ニ)	試射試験の結果、中時間出玉率が規則で定める値に満たなかった。
	別表第4 (1)ロ(ホ)	試射試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。
		試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
	別表第4 (1)チ(イ)	光で文字が浮かび上がるパネルが、条件装置を作動させることとなる特定の領域を持つ大入賞口内を通過する遊技球の位置の確認を困難としていた。
		演出用の図柄が特別図柄表示装置と同調しているとはみられず、図柄の組合せを明確に表示することを阻害していた。 役物連続作動装置の作動中において、大入賞口が開放しているにもかかわらず、遊技球が入賞しない場合があった。

イ 回 胴

(規則改正前)

審査区分	不適合事項	理 由
対比照合審査	不一致	試験用遊技機に使用されている7セグ基板及び昇降中継基板の管理番号が申請書添付書類と異なっていた。(5台中4台)
設計書等審査	別表第3 (1)ニ(ホ)	再遊技確率に係る情報を主基板にて制御されているランプ等により客に報知しないにもかかわらず、外部端子板を通じて遊技機外に送信する性能を有していた。
		条件装置が作動中であるという信号を主基板にて制御されているランプ等により客に報知しないにもかかわらず、外部端子板を通じて遊技機外に送信する性能を有していた。
	別表第5 (1)ハ(ニ)	再遊技に係る条件装置の作動する確率が、規則で定められた契機以外で変動する性能を有していた。

	別表第5 (1)リ(イ)	複数の入賞に係る条件装置が同時に作動した遊技において、作動した条件装置に係る図柄の組合せができるだけ多く表示される又は獲得できる遊技メダル等の数が最も多くなるようあらかじめ定められた制御を行わない性能を有していた。
		複数の入賞に係る条件装置が同時に作動した遊技において、入賞に係る図柄の組合せを表示できる位置で回転停止装置を操作しているにもかかわらず、入賞に係る図柄を表示しない位置で停止する性能を有していた。
		複数の入賞と役物連続作動装置の作動に係る条件装置が同時に作動した遊技において、作動した条件装置に係る図柄の組合せができるだけ多く表示される又は獲得できる遊技メダル等の数が最も多くなるようあらかじめ定められた制御を行わない性能を有していた。
		第二種特別役物に係る役物連続作動装置作動時に、遊技メダル等の獲得性能が非作動時に比べて下がる性能を有していた。
遊技機の試験	別表第5 (1)ロ(へ)	シミュレーション試験の結果、短時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(ヌ)	シミュレーション試験の結果、長時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(ヲ)	シミュレーション試験の結果、役物比率が規則で定める値を超えた。
		シミュレーション試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(ト)	試射試験の結果、中時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(リ)	試射試験の結果、長時間出玉率が規則で定める値を超えた。
	別表第5 (1)ロ(ル)	試射試験の結果、連続役物比率が規則で定める値を超えた。

## 2 型式試験受理等状況

### (1) 概況

遊技機種別	受理件数	持帰り件数	取消件数
ぱちんこ	28	0	3
回胴	5	0	0
アレンジボール	0	0	0
じゃん球	1	0	0

### (2) 取消事例

#### ア ぱちんこ等

(ア) 型式試験の申請予定を変更した。

#### イ 回胴

該当なし

## 型式試験実施状況・申請受理状況(平成30年)

### 1 型式試験実施状況

区分		月別												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
ぱちんこ	受理件数	69	28												97
	結果書交付	54	49												103
	適合	20	25												45
	不適合	34	24												58
	みなし不適合	0	0												0
回胴	受理件数	76	5												81
	結果書交付	43	50												93
	適合	22	27												49
	不適合	21	23												44
	みなし不適合	0	0												0
アレンジボール	受理件数	0	0												0
	結果書交付	0	0												0
	適合	0	0												0
	不適合	0	0												0
	みなし不適合	0	0												0
じゃん球	受理件数	0	1												1
	結果書交付	0	0												0
	適合	0	0												0
	不適合	0	0												0
	みなし不適合	0	0												0

### 2 申請受理状況

区分		月別												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
ぱちんこ	受理件数	69	28												97
	持帰り件数	0	0												0
	取消件数	1	3												4
回胴	受理件数	76	5												81
	持帰り件数	0	0												0
	取消件数	3	0												3
アレンジボール	受理件数	0	0												0
	持帰り件数	0	0												0
	取消件数	0	0												0
じゃん球	受理件数	0	1												1
	持帰り件数	0	0												0
	取消件数	0	0												0

(注1) 持帰り件数とは、申請受理時の確認で書類の不備、試験用の遊技機の不具合などがあり、申請手続きを中止して持ち帰った件数を示す。

(注2) 取消件数とは、申請日時の予約を受け付けた後、申請日の前日又は当日に予約が取り消された件数を示す。

(注3) 申請が取り下げられたものについては、受理件数を遡って修正している。